

もう少しで渡米して半年が経ちます。先日、こちらで初めて雪が降りました。今日の気温はマイナス3度で金沢の冬よりも寒い気がします。最近、最終課題のペーパーを終わらせるのに必死で、あまり余裕がありません。先月の報告書から11月31日までに経験したことを報告します。

### ・Thanksgiving Break

今月は、サンクスギビングブレイクという連休がありました。11月18日(毎年11月の第四木曜日)がサンクスギビングデイと呼ばれる「感謝祭」の日で、私は友達の家で感謝祭の食事である七面鳥を食べさせてもらいました。翌日の金曜日の授業後から28日までの10日間は完全に休みだったので、フロリダに6泊7日で旅行に行きました。初めの2日間はマイアミの街を観光しました。そこでシルクドソレイユ(サーカス)の公演が行われていることを偶然知り、急遽見に行くことになりました。ショーの途中からしか見られなかったのですが、受付の人と交渉をして通常の半額の値段で見ることができました。マイアミでの買い物中、イリノイ州の人の英語とは明らかに違うスペイン語訛りの強い英語を話していることに気がきました。友達に聞いたところ、スペイン語訛りどころかスペイン語で聞いてくることもあるそうです。マイアミには、ヒスパニック系の人が多いのだと知りました。翌日、エバーグレイズ国立公園というフロリダ半島南部の大湿地帯に行きました。そこで、予定していたボートツアーに間に合わず、他のビジターセンターを回っていたところ、そこで研究員をしている方に出会い、特別に夜の kayak ツアーをして頂けることになりました。マングローブの中を進んでいき、夜の壮大な自然を目の当たりにしました。ありきたりな表現ですが、自然の凄さをすごく感じることができたツアーでした。4日目からはキーウェストというアメリカ合衆国本土の最南端の都市に行きました。そこでは、スポーツフィッシング、パラセーリング、シュノーケリングなどマリンスポーツを楽しみました。この旅行では、日本では体験することのできない自然に触れることができ大変良い思い出となりました。また、会話中に相手が何を言っているのか全くわからないということがほとんどなくなり、分からない時には、「この部分の単語がわからない」と聞き返すことができるようになりました。



カヤックツアー



スポーツフィッシング

### Sam と Kofi

今月は Sam と Kofi という日本語のクラスを取っている友達2人とよく一緒に居ました。彼らの日本語を勉強する意欲には感心させられます。私が英語を教えてもらうかわりに、私が彼らに日本語を教えています。また私はアメリカ文化でも、白人文化と黒人文化の違いを彼らから学んでいます。彼らが日本人の文化で面白く感じたことも知りました。例えば、人から誘いを受けた時に、「行かない」とすぐ断るのではなく、断るつもりでも「考えておくよ」などその場ではっきり言わないのはすごく変だと言っていました。私もこの断り方はしばしば使っていたので、それを聞いた時には何がおかしいのか理解できませんでした。また「先輩後輩の上下関係は煩わしくないの？」など聞かれ私にとっ

で当たり前のことも彼らには当たり前ではないことがしばしばあり、それらについて討論をしているとすごく話が弾み、いつの間にか0時になっていたりします。彼らは日本に留学することを強く望んでおり日本に来た際には、手助けをしたいと思います。



Kofi(左)と Sam (右)

### その他

私は、外国人がファッションについてどういう意識を持っているのか前々から気になっていました。そこで、今月からファッションに関する Web アンケートを作成し始めました。そして現在ほぼ完成し、近いうちに実施する予定です。英文の訂正を Kofi や Sam、その他の友達にしてもらい、Facebook (世界最大の SNS) を使いこのアンケートを広める予定です。

この留学もあと半年しか残っていません。今までを振り返ると、半年が非常に早く過ぎた感じがします。最近、英語を話すことが前よりも楽しく感じています。初対面の人とも、臆することなく話すことができるようになった気がします。留学の目的である、「自分を変えること」の一面が達成できつつあります。以上で今月の報告を終わります。